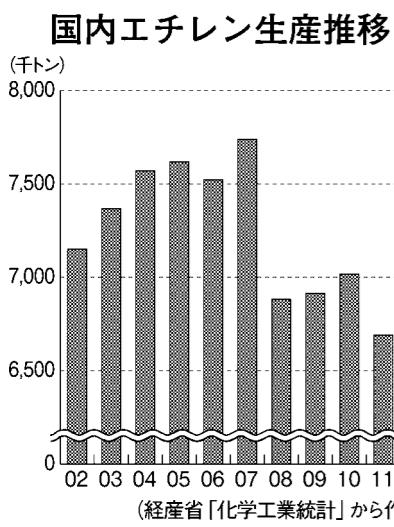


高まる付加価値

ファインケミカル



カルズのエチレン設備統合準備が始まった



国内化学会社は円高や原燃費コスト高など「重苦」に対応した新たな成長戦略を進める。国内需要が低迷し、海外製品との厳しい競争にさらされている汎用化学品は生産効率化への動きが始まっている。一方で、原材料を安く調達できる中東での生産設備の新設、リチウムイオン二次電池（Li-ion）用部材など、アジア市場拡大で需要増が見込める化学品の海外生産拡大が相次いでいる。

国内効率化エチレン相互融通も

石油化学製品の基礎原料となるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化

学品の生産を拡大していく

このため、岡山県倉敷市

の水島コンビナートで

三菱化学と旭化成ケミカルズの工場が開業する。

三井化学はサウジアラビアの石油精製最大手サ

ウジ・アラムコと進め

て、自動車用シリコン原料の企業化調査が大詰めを迎えていた。

三井化学は自動車用シリ

ン原料の製造技術ライ

センスをサウジアラビア

へ向けて、タイヤ原料の

増に伴い、タイヤ原料の

とになりそうだ。

カルズがそれぞれ持つ工場と異なるエチレンの2011年の国内生産は前年比4.7%減の6,690万トントンだった。暦年の生産量が6,700万トントン回るのは94年以来、17年ぶり。東日本大震災に伴う一部の生産設備の稼働停止、世界的な景気低迷による輸出減に加え、激な円高や原燃費価格の高騰で海外製品との価格差が生じ、輸入が増加しているのが要因だ。

中国や中東では最新設備の建設が相次ぎ、コスト競争力を優れた汎用化